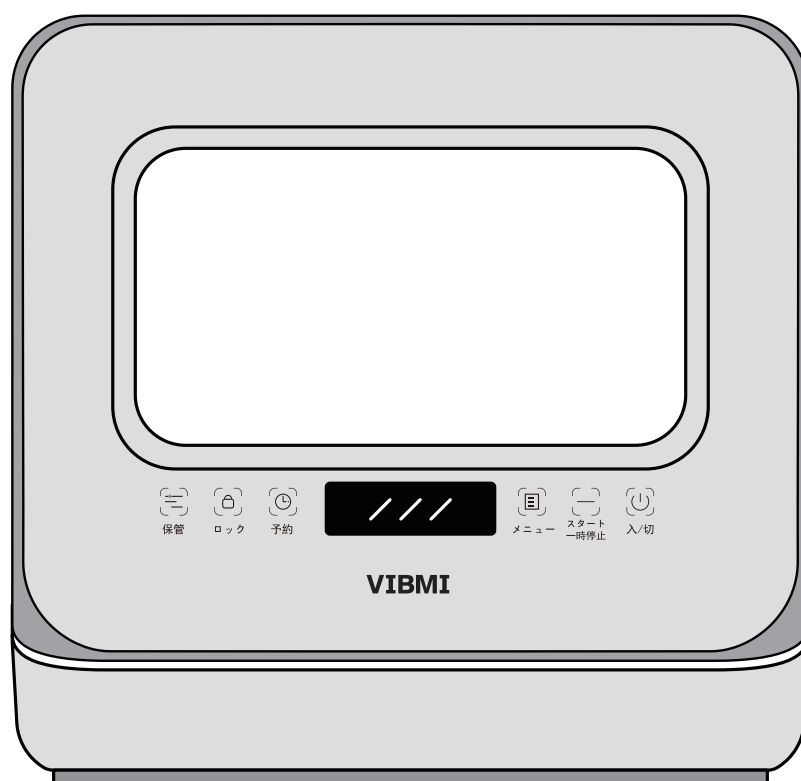


取扱説明書

食器洗い乾燥機・品番D4P



本製品は、すべての商品で給水検査を実施しております。
そのため、開封後の商品に水滴などの残りがあがる場合がございますが、未使用品
ですので、安心してご使用ください。

本書をよく読み、正しく安全にお使い下さい。また、読んだ後は大切に保管して下さい。
何か不明な問題がございましたら、いつでも弊社にお気軽にご連絡くださいませ。
アフターサービス：service@vibmi.com

目次

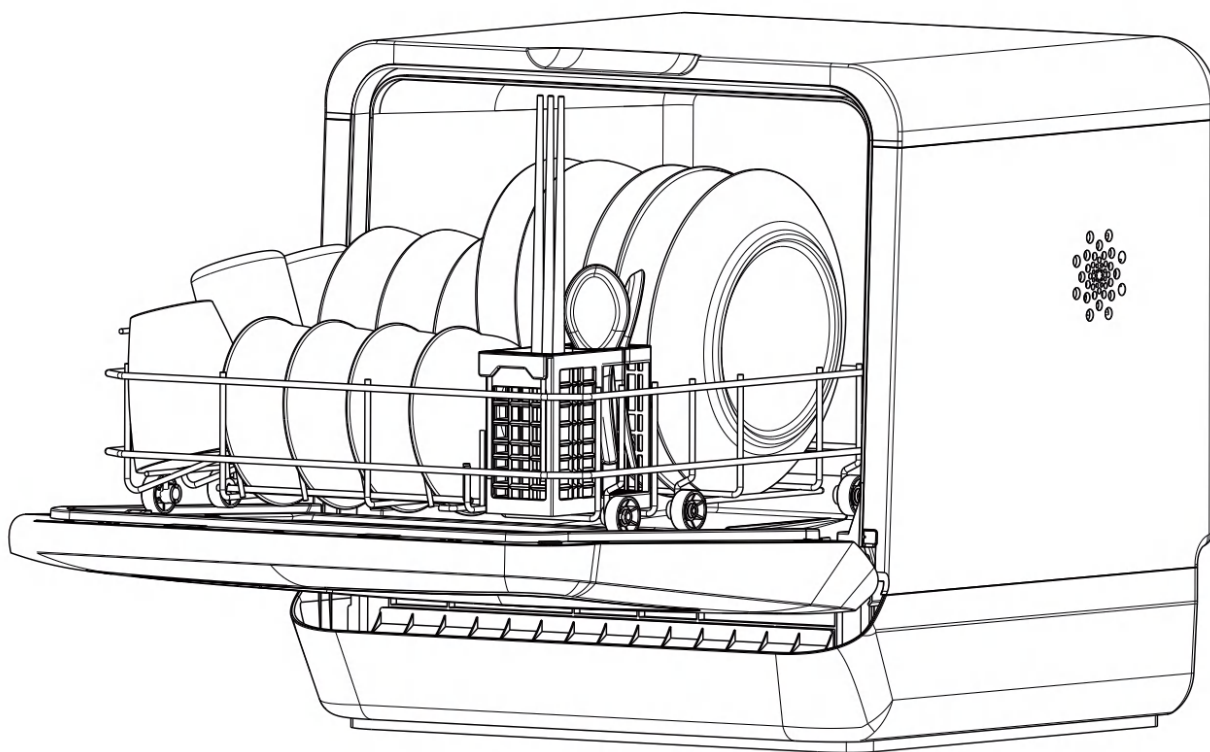
ご使用の前に	02
安全上のご注意	03
各部のなまえ・付属品	08
据え付け方法	09
給排水の接続	11
ご使用方法	14
洗浄コースについて	16
洗剤の入れ方	17
食器を入れる前に	18
食器の並べかた	19
お手入れ方法	20
こんな表示がでたら	22
故障かな?と思ったら	23
製品仕様	28
保証とアフターサービス	29

ご使用前に

- ・本商品を初めて使用する時は本体内部を洗い、水分を拭きとってからセットしてください。
- ・本体内部（食洗機専用の洗剤を入れ、標準洗いで本体内部を洗浄してください。）
- ・給水タンク（食器専用の洗剤でタンク内部も洗浄してください。洗剤のすすぎ残しの無いよう、洗い流してください。洗浄後はまわりの水分をよく拭き取ってください。）

※長期間ご使用にならない場合は、給水タンク及び本体を洗浄してください。
再度ご使用になる前にも、給水タンク及び本体を洗浄してからご使用ください。

※本製品は、すべての商品で給水検査を実施しております。
そのため、開封後の商品に水滴などの残りがあることがございますが、
未使用品ですので、安心してご使用ください。





安全上のご注意

本書には、安全上の注意事項など重要な内容が記載されています。
お使いになる人や他の人への危害、物への損害を未然に防止するため、注意事項は必ず守ってください。

この食洗機は家庭用のため、業務用に使用すると過度な負荷がかかり火災・故障の原因に繋がります。

- ・ 火災・感電・けがなどの事故を防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

図記号の意味	 禁止 禁止を示す記号です。	 必要事項 必ず行うことを示す記号です。
--------	---	--



警告

誤って取り扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある。



必要事項

動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き直ぐお買い上げの販売店に点検・修理を依頼する。

感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



必要事項

交流 100V 以外では使用しない。電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災・感電の原因となります。



必要事項

定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る。

電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



必要事項

お手入れや長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜く。

感電・けがをする原因となります。

安全上のご注意（つづき）



禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電・やけど・けがの原因となります。



禁止

延長コードは使用しない。

火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つける・加工・破損・無理に曲げる・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない。

破損して、火災、感電の原因となります。



禁止

コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。



禁止

お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない。

感電・火災・故障の原因となります。



禁止

本商品は、安全にご使用いただける方の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で使用することを意図しておりません。子供や不慣れな方だけで使わせたり、乳児の手の届くところで使わない。

火傷・けがの原因になります。洗剤などの消耗品に触れたら直ちに清水できれいに洗ってください。



禁止

穴、隙間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。

火災・感電・やけどの原因となります。



禁止

火気のあるものを近づけない。

ライターやたばこ、火の付いたロウソクなどを本機に近づけないでください。火災・変形の原因となります。



必要事項

ガスコンロなどの熱源から離して設置する（15cm以上）。

火災・変形の原因となります。

安全上のご注意（つづき）



禁止

食洗機の運転中は、ドアを開けない。運転中にあけるときは、スタート一時停止ボタンを押して運転が停止したことを確認して下さい。庫内が高温になりやけどの原因となりますので、十分に注意して開ける。

けが・やけどの原因となります。



禁止

運転中、本体を揺らしたり、衝撃を与えない。

けがや、感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



禁止

絶対に分解・修理・改造はしない。火災・感電・けが・水漏れの原因となります。修理はお買い上げの販売店または「VIBMI アフターサービス」にお問い合わせください。



禁止

操作パネルに磁気のあるものを近づけない。

誤動作の原因となります。



禁止

排気口から出る湯気や排水ホースからの排水に触れない。

けが・やけどの原因となります。



禁止

運転後、30分間は食器、内部金属部分に触れない。

けが・やけどの原因となります。



必要事項

本製品のお手入れは、運転後、30分以上経過してから行う。

けが・やけどの原因となります。



必要事項

安全のために、ご使用前にアースを取り付けてください。(アースを取り付けていない場合は食洗機の使用には影響しません。)

・アース付きコンセントがある場合
アース線先端の導線部を、コンセントのアース端子へ接続してください。

・コンセントにアース端子がない場合

電気工事店へ、アース工事（D種接地工事：有料）をご依頼ください。（本体価格に工事費は含まれません）



禁止

本体を動かしたり傾けたりしない。

水漏れの原因となります。

安全上のご注意（つづき）



ドアを開けるとき、ドアの上に重いものを載せない。

落下して、けが・故障の原因になります。



本体の上に乗ったり、ものを置いたりしない。

落下、故障、破損によるけがの原因となります。



開いたドアや本体を強く押さない。

故障、転倒、落下によるけがの原因となります。



食器がはみ出た状態でドアを閉めない。

ドアに食器がはさまった状態で運転をした場合、ドアの変形、熱湯や水が飛び出し故障ややけどの原因となります。



ドアの開閉は、指などを挟まないよう注意する。

けがの原因になります。



注意

誤って取り扱いをすると、けがをしたり、物の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



必要事項

食洗機専用の洗剤を使用する。台所洗剤、固形石鹼など非食洗機専用の洗剤を使用しないでください。

使用すると大量の泡が発生し、本体の故障、水漏れ、感電、漏電、けがの原因になります。



必要事項

台所用洗剤や重曹は使用しない。食洗機専用の洗剤以外が付着した食器は洗剤を洗い流してから、庫内へ入れてください。

付着したまま運転すると、本体の故障、水漏れ、感電、漏電、けがの原因になります。

安全上のご注意（つづき）



禁止

お湯を使用しない。

水タンクにお湯は入れないでください。故障、変形の原因になります。また本機は給湯機には接続できません。



必要事項

ナイフなどの先端の鋭利な食器

は、下向きに入れるか横にして入れてください。取り出す際、けがの原因になります。



必要事項

付属品は専用のものを使う。

異なるものを使用すると、付属品の破壊、本体の故障の原因となります。



必要事項

テレビやラジオなど、電気製品の近くではご使用にならないでください。

画像や音声に乱れが発生する原因となります。



禁止

食洗機以外の用途では使用しない。

故障の原因となります。



必要事項

使用していないときはドアを閉めること。

設置場所によっては、ドアや本体に当たり本体が転倒したりなどの恐れがあります。



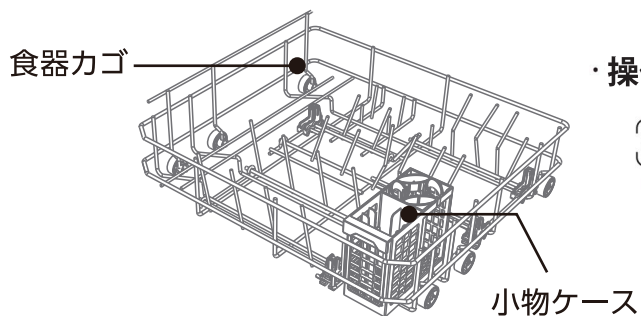
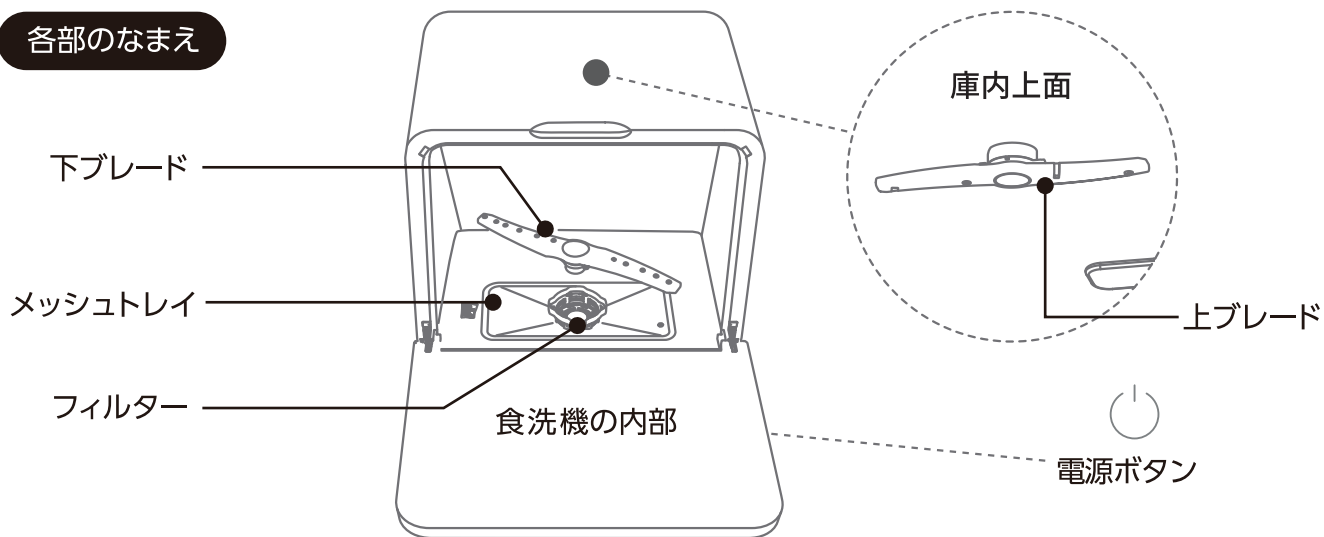
その他、使用上の注意事項

- 冬の時期など、気温の低い時期に商品が届いた場合は、室温で8時間以上放置してから設置、運転を開始してください。出荷検査時の残留水分が凝結している可能性があります。
- 開封設置時は、本体及びホース、電源ケーブルなどを傷付けないようにしてください。
- 食洗機の運転に影響が出ないようにするため、給水ホースや排水ホースに結び目を付けたり、重い荷物で押されないように設置してください。
- 設置後、給水ホース、排水ホース、電源が正常に繋がっていることを確認してください。また、水平であることを確認してから電源を入れてください。
- 食洗機の左右にある通気口を塞がないようにしてください。
- 水道水をご使用ください。お湯は使わないでください。
- 運転中に異常現象（焦げなどのにおい）が発生した場合は、直ちに運転を止めて、電源コードを抜いてください。
- 洗浄後、内部及び食器が高温の為、洗浄約30分後に取り出してください。
- 使用后、修理または長期間ご使用にならない場合は、電源プラグ、給水ホース、排水ホースを抜き保管してください。また、本体内部、水タンクの汚れ、ごみも取り除き水洗いしてください。

各部のなまえ・付属品

- ・まず、以下の製品と付属品がそろっているかどうか確認してください。不足や破損があれば、お買い上げ店舗までお申し付けください。
- ・本体と付属品が壊れたり、紛失したりした場合はVIBMIアフターサービスにお申し付けください。

各部のなまえ



・操作パネル



付属品



据え付け方法

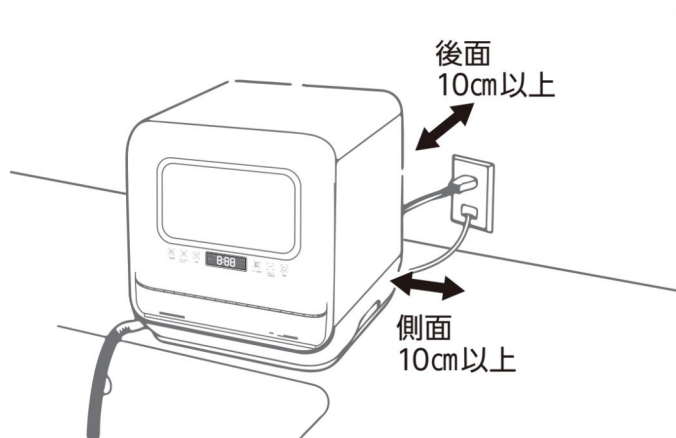
本製品は、以下の説明に従って正しく設置してください。

本書の通り、設置、据え付け、試運転、点検を行わなかった場合、事故や損害が生じても当社は一切の責任を負いません。

設置場所

- 本製品は、流し台などの水平で安定した場所に設置してください。
- ドアが最後まで開き、出し入れ、ボタン操作ができる空間を確保してください。
- 左右の通気口は塞がないでください。
- 本体の金属部が、流し台のステンレス板や家屋の金属部分などと電氣的に接触しないようご注意ください。法令により義務付けられております。(電気設備の技術基準の解釈)

詳しくは、お住まいの市町村の条例に従ってください。



⚠ 注意



禁止

冬場に凍結するおそれがある場所
(室温 0℃以下) に置かない



必要事項

周囲にできる限り物が無い所に置く
本体から出る水蒸気によって、結露
することがあります。



必要事項

熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する
塗装のはがれや変色の原因になります。

⚠ 警告



必要事項

ガスコンロなどの熱源から15cm以上離す
火災の原因になります。

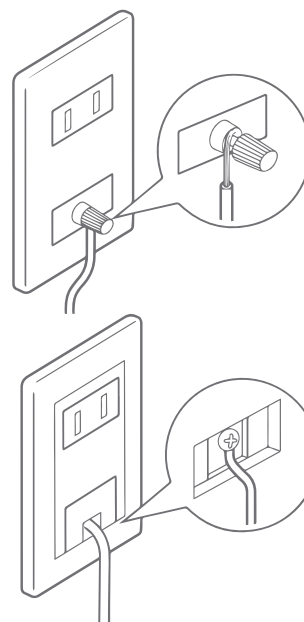
据え付け方法 (つづき)

1 アース線をアースに接続する

アース端子付きコンセントがある場合

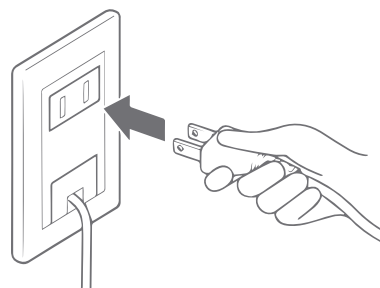
- ・アース線先端の導線部分を、アース端子に差し込んで固定します。

- ・ふた付きの場合はふたを開けて、つないでください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

※電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。

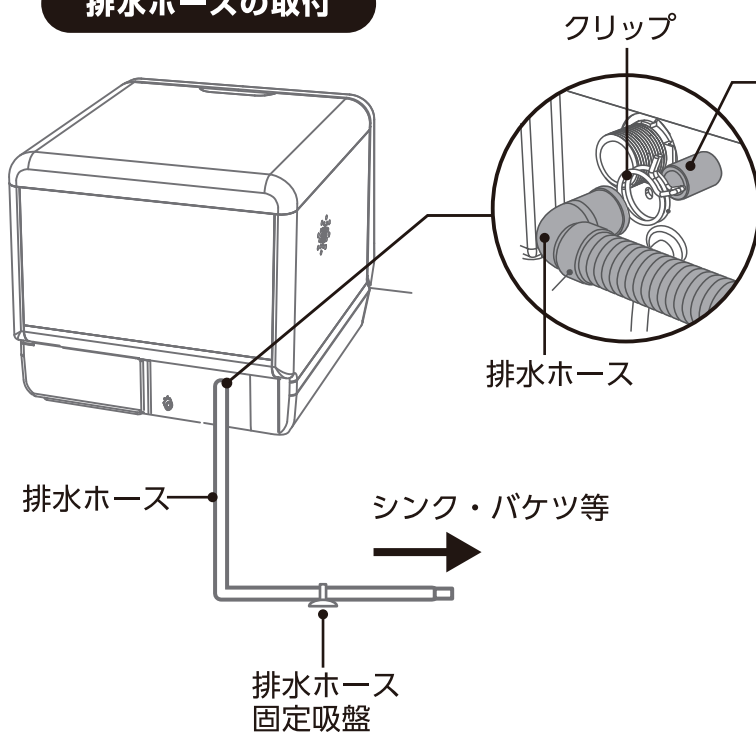


- 安全のために、アースは接続してください。(アースは接続していない場合は食洗機の使用には影響しません。)
- ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

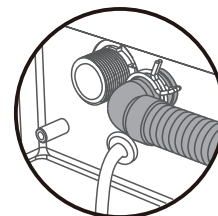
給排水の接続

- 本製品は給湯器に接続できません。
- 分岐水栓を使用する場合、水道の水圧が 0.04MPa ~ 1MPa の範囲であることを確認してください。
※範囲外の水道で使用すると、故障の原因になります。
(分岐水栓についてのお問い合わせは弊社サポート対象外となります。)

排水ホースの取付



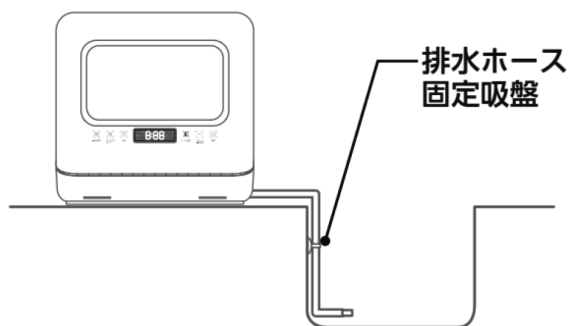
- 1 排水ホースにクリップを通し、本体に取り付け、クリップを押して直径を排水ホースの直径と合わせ、しっかり固定します。



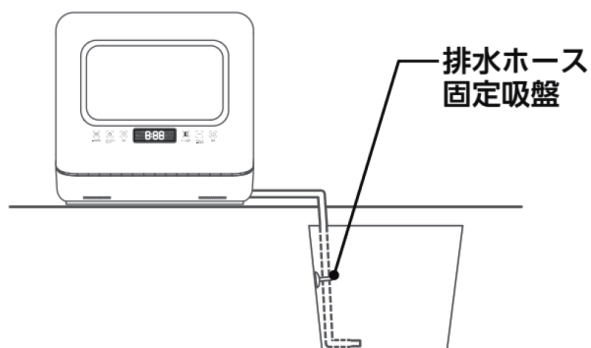
- 2 排水ホースの端をシンクやバケツに入れてください。

排水ホースの先端は、本製品の設置面より低くしてください。

シンクに排水する場合



バケツに排水する場合



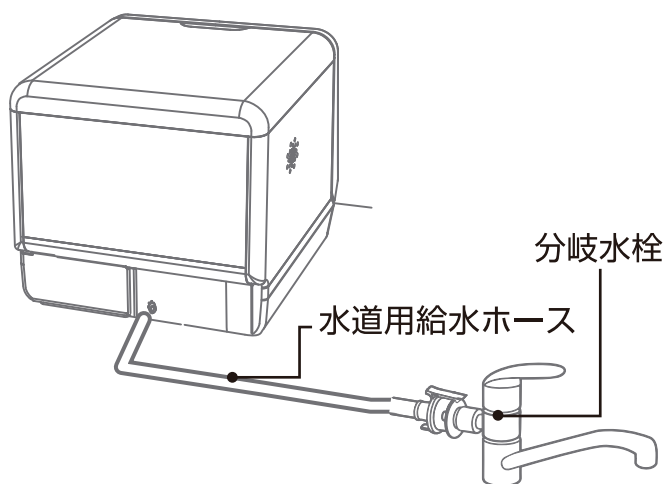
給排水の接続 (つづき)

給水ホースの取付

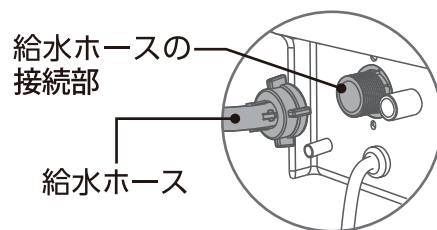
給水方法は、付属のカップで水タンクに水を入れる方法と、分岐水栓から給水する方法があります。

●分岐水栓からの給水する場合

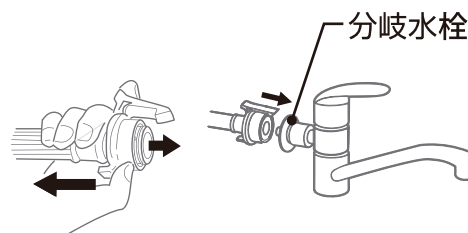
水タンクからの給水する場合はP13をご確認ください。



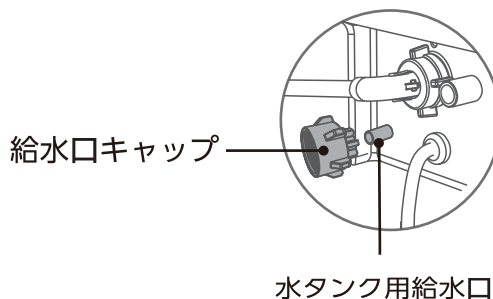
- 1 水道用の給水口に、水道用給水ホースを時計回りに回して取り付けてください。



- 2 分岐水栓に給水ホースを「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。



- 3 給水口キャップを、水タンク用給水口に差し込んでください。(取り付けないと水漏れの原因となります。)



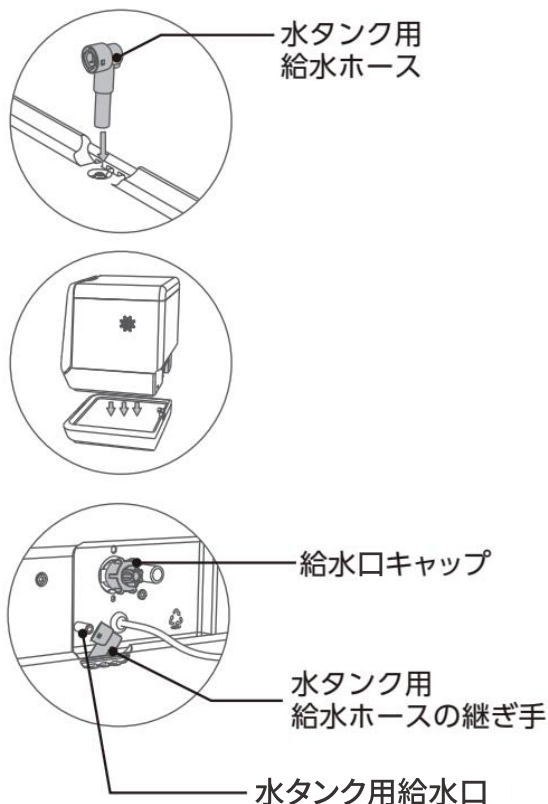
※本商品に「分岐水栓」「水道工事費用」は含まれておりません。
別途、お客様で準備をお願いいたします。
水道工事についても、専門業者へご依頼をお願いいたします。

給排水の接続 (つづき)

●水タンクからの給水する場合

・水道工事不要で、付属のタンクで動作可能です。

- 1 水タンク用給水ホースを図のように水タンク用給水口に差し込んでください。
- 2 水タンクを流し台の平らな場所に設置してから、本体を水タンクのに合わせて設置してください。
- 3 給水口キャップを水道用給水口に取り付けてください。(取り付けないと水漏れの原因となります。)
- 4 水タンク用給水ホースの継ぎ手を、水タンク用給水口に取り付けてください。(継ぎ手は奥までしっかりと押し込んでください。水漏れの原因となります。)



※排水ホースは、P11 参考してください。

※1～4までの取付が完了したら、設置位置へ移させてください。

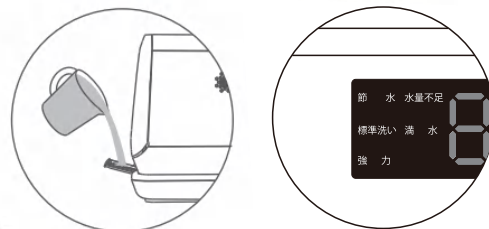
水タンクの使用方法



注意




水タンクに水を入れる前に、電源プラグを差し込み電源が繋がっているか確認をしてください。(電源が入っていないと、水位センサーが働かず、水漏れの原因となります。)

- 1 水タンクの注ぎ口を引き出し、水を入れてください。この時、水が飛散するのを防ぐため、ゆっくり注いでください。
- 2 水を注いでいる時、操作パネルに「満水」表示と、満水のアラートが鳴ります。タンク内部の水量が満タンになっていることをお知らせしております。加水を止めて、注ぎ口を元に戻してください。
- 3 電源ボタンを押し、試運転をしてください。試運転は、「お急ぎ」コースで運転してください。その際、給水ホース、排水ホースに水漏れが無い確認をしてください。



ご使用方法




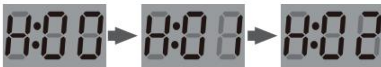

洗浄コース

- 
電源 食洗機のドアを閉めて、「電源」ボタンを1秒間押し続けてください。
- 
メニュー 食器の汚れに合わせ、洗浄コースを「メニュー」ボタンで選択してください。
- 
スタート
一時停止 「スタート 一時停止」ボタンを押すと洗浄がスタートします。
- 4 選択した洗浄コースの表示が点滅すれば、洗浄が始まります。

- 食洗機の運転中に洗浄コースを変更する場合には、一度「電源」ボタンを押して食洗機を停止させてください。食洗機を再起動し、新しい洗浄コースを選択してください。

予約のしかた

(運転開始時間の設定：最大 24時間)

- 
電源 電源ボタンを押す。
- 
メニュー 洗浄コースを選択
- 
予約 「予約」ボタンを押すと表示部に時間が表示されますので、「予約」ボタンを繰り返し押し、洗浄開始時間を設定してください。
 「予約」ボタンを3秒長押しすると、予約がリセットされます。
(表示が「H:00」と表示したらリセット完了)
「予約」ボタンを押した後、3秒間操作が無い場合表示されている時間が設定されます。
- 
スタート
一時停止 予約時間の設定が出来たら、「スタート/一時停止」ボタンを押すと、カウントダウンが始まります。
- 5 カウントダウン終了後、洗浄が開始されます。

ご使用方法(つづき)

送風乾燥

送風乾燥は洗浄後自動的に開始されます。表示パネルの「FAN」インジケータが転送します。熱風送風乾燥により、食器を乾いた状態に保ち、バクテリアを効果的に抑制できます。余計な人の手を加えないことで、便利に、清潔な食器が仕上がります。(本機能は単体での機能は致しません。洗浄後からのみ開始いたします。)

保管

(食洗機内部の乾燥)



保管

保管機能は、乾燥後に開始されます。

保管機能は食洗機内部を定期的に換気して保管する機能です(ドライキープ)。

表示パネルの「保管」インジケータが転送します。

保管を取り消す場合は、「保管」ボタンを押して「保管」インジケータが消灯したことを確認してください。

最大24時間の「保管」機能により、保管期間は、送風と停止を繰り返し、食器や庫内の再結露やにおいのこもりを緩和します。食器を乾燥な状態にして、より清潔を保ち、機械の臭いを防げます。衛生面で安心できます。

ロック

(子供等による誤操作を防ぐ)



ロック

「ロック」ボタンを3秒押してください。

表示パネルの「ロック」インジケータが点灯し、「ロック」以外のボタン操作が不可能となります。

解除する場合は、「ロック」ボタンを3秒長押ししてください。

洗浄コースについて

洗浄洗剤は、「食洗機」専用の洗剤を使用してください。
一般的な台所用洗剤や、重曹は使用しないでください。

ご使用前に

食べ残しや、故障の原因となるものは水洗いなどで落としてから庫内へ入れてください。

例：バラン、ホイル、爪楊枝、魚の骨などの固いものやゴマなどの細かいもの。
魚の皮など、ニオイの強いものや油のかたまりなど（ルー、マヨネーズ、ケチャップなど、ソース類含む）

※なべの焦げ付きや、食器に食品がこびりついている場合はスポンジなどで、事前にごすり落としてからご使用ください。また、プラスチック食器などについての食品の色や、茶渋などの汚れは落とせない場合があります。

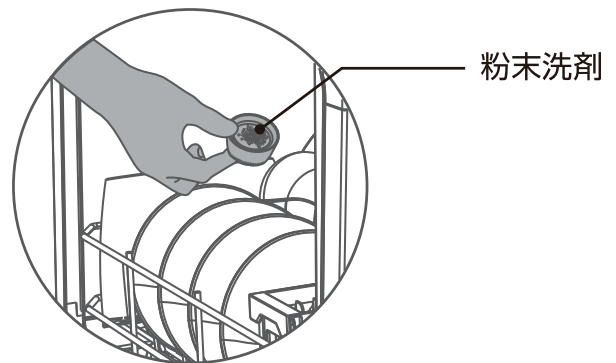
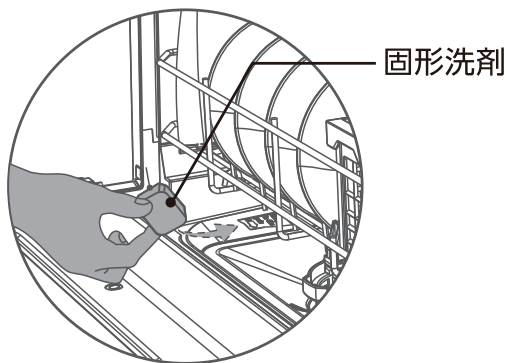
メニュー	適用範囲	洗剤の使用量 粉末洗剤・固形洗剤	運転時間 (時間:分)	乾燥時間 (分)
節水洗い	少しの汚れがある食器に適用	8g/1個	約2:55 <small>(乾燥時間を含みます。)</small>	36
標準洗い	通常の汚れた食器に適用	8g/1個	約1:00	87
強力洗い	汚れがひどい食器に適用	8g/1個	約2:00	89
お急ぎ	清潔ではあるが、長期保管されていた食器など *このコースは洗剤を使用いたしません。洗剤を入れると、洗剤が食器に残ることがあります。	不要	約0:35	86
念入り	ガラス製品や陶磁器製品等、食器表面が滑らかな素材から成る食器に適用。	8g/1個	約1:30	86
食品の水洗い	果物や野菜等の洗い	不要	約0:18	--

- 粉状洗剤の添加量は多すぎないように注意してください。過剰な粉状洗剤によって、大量の泡が発生するだけでなく、洗浄効果に影響し、泡があふれ出す可能性もあります。
- 表の中に記載している運転時間、洗剤の量、水の消費量などの数値はあくまでご参考です。実際の使用量は環境温度、給水温度、水圧と食器の数などによって異なります。

洗剤の入れ方

洗剤の入れ方

洗浄洗剤は、「食器洗浄乾燥機」専用の洗剤を使用してください。一般的な台所用洗剤や、重曹は使用しないでください。



1 固形洗剤

固形洗剤の場合には、本体の扉を開けて、向かって左下の樹脂部分に、「Detergent」という表記がございます。その付近に、お使いになられる固形洗剤を設置して頂くだけ。あとは食器を並べてセットします。

2 粉末洗剤・液体洗剤

粉末洗剤・液体洗剤をご使用の場合は、まず食器をセットして頂き、洗剤を食器の上からまんべんなくかけてください。そして、お好みのコースを選択いただき、洗浄を開始します。



注意

- 給水タンクに洗剤を入れないでください。
- 泡立つ液体洗剤は使用しないでください。
- 洗浄洗剤は、「食洗機」専用の洗剤を使用してください。一般的な台所用洗剤や、重曹は使用しないでください。
- 食洗機専用洗剤の量は入れすぎないように注意してください。
- 過剰に入れたり、少なかったりすると、汚れが落ちない場合や洗剤が洗い流せない場合があります。ご使用前に、食洗機用洗剤に明記された安全上と使用上の注意をご確認の上、ご使用ください。

食器を入れる前に

家庭でよく使われている食器は食洗機で洗うことができますが、食洗機の洗浄環境（高温、食器洗い洗剤）によって変形や破損してしまう場合がございますので、以下の点をご留意ください。

食洗機で洗浄できる食器



陶磁器の食器



ガラスの食器



ステンレスの食器

食洗機で洗浄できない食器・取り扱いに関する注意事項

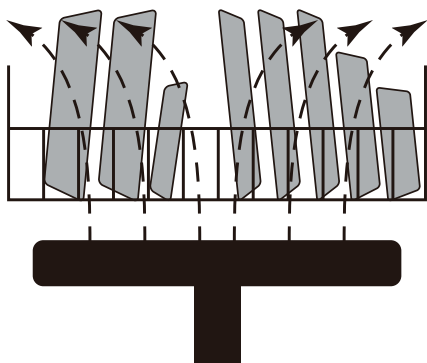
強化ガラス製の食器	・強化ガラス製の食器などは、洗浄中に破損し庫内に破片が飛び散り、けがの原因になります。
軽い食器 (プラスチックなど)	・プラスチックのスプーンやふた、発泡スチロールの容器、布巾、スポンジや哺乳瓶の吸い口などの軽いものは、水圧で飛ばされて変形や破損の原因になります。
熱に弱いもの	・耐熱、90℃未満及び、耐熱表示の無いプラスチック食器（食洗機対応未表示）。
割れやすいもの	・傷、ヒビの入った食器（ガラス製含む） ・木製食器、なべや包丁の柄（高温環境で変形 / 割れ）
変色しやすいもの	・貴金属、艶出し食器、アルミ食器、竹製品、漆器など、洗浄後、外観やコーティングに影響することがあります。
その他	・鋳鉄食器、フライパンなど、錆びる恐れがあるもの ・水筒、真空断熱コップについては、ご使用になれません。 一部、対応製品もございますので、取扱説明書をご確認の上正しくお使いください。

食器の入れかた

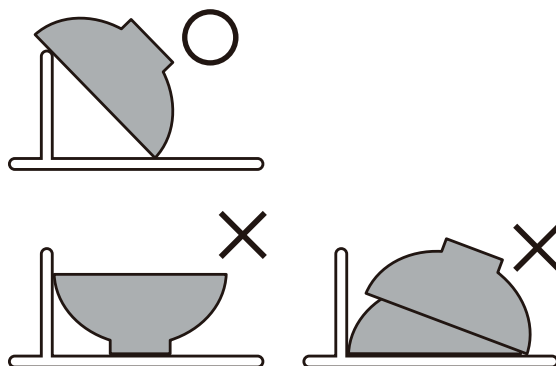
- ・食器に残った食べ残しや、骨 / アルミホイルなどの残留物は、かごに入れる前に必ず捨てる。もしくはきれいにしてからかごに入れてください。
- ・お箸やナイフ / フォークなどは、ランダムに積み重ねず、小物入れに入れてください。上部ノズルの回転領域に入らないように注意してください。
- ・刃物や先端の鋭利なものは、先端を下に向けて小物入れに入れるか、水平に並べてください。けがや庫内の破損原因となります。
- ・汚れを洗い流せるように、食器を重ねずに並べてください。
- ・かごを庫内に入れた後、ノズルの回転に問題が無いか確認をしてから、洗浄を開始してください。

食器の並べかた

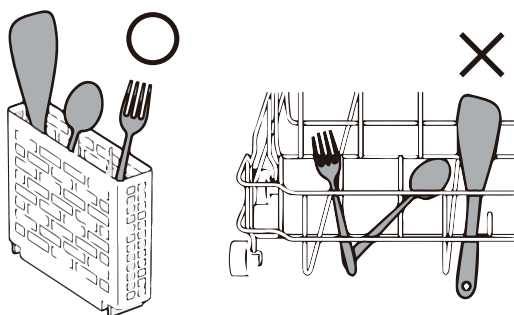
食器の並べかたのご注意



食器は、汚れた面を下に向け、洗淨水がかかりやすい角度で並べてください。



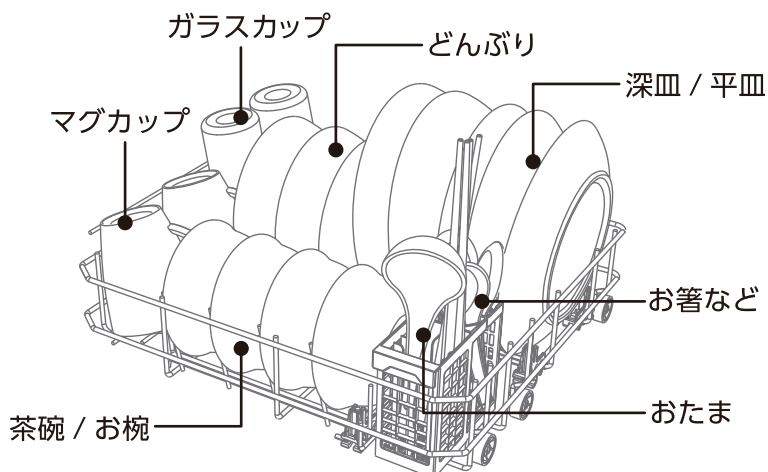
食器がすき間なく重なっていると、洗淨水がかからず洗淨できません。間隔をあけて並べてください。



食器は倒れたり、落下しないように並べてください。お箸やナイフ/フォークなどは小物入れに入れてください。かごから食器などが落下すると、下部ノズルの回転の妨げになり洗淨できません。食器類はかごから落ちないようにして下さい。

食器陳列の見取り図

イラストは一例です。形状などにより、セットできない場合があります。



- 食器の配置は、実際の状況に合わせて、調整してください。
- 刃物など、先端の鋭いものは、下向きに小物ケースに入れてください。また、横置きでかごに入れてください。

お手入れ方法

お手入れについてのご注意

- ・お手入れは、電源を切って必ず、電源コードを抜いてから行ってください。
- ・お手入れは、運転終了後に約30分時間をおいて行ってください。庫内の温度が高いと、やけどやけがの原因になります。
- ・本体に水やお湯をかけないでください。庫内も同様に入れしないでください。水漏れや内部に水が入り故障の原因になります。
これらにより故障した場合は、保証期間内でも保証対象外となります。ご注意ください。
- ・お手入れ時、排水ホース / 給水ホースが緩んでいないか確認してください。
緩んでいる場合は、入れなおしてください。

フィルター / メッシュトレイ

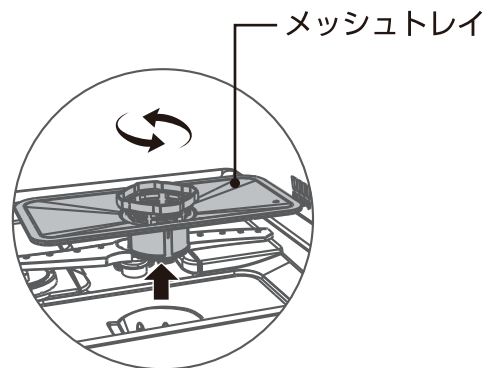
フィルターとメッシュトレイは、洗浄後の残さいが溜まります。
洗浄毎に取り外し、洗浄してください。
ニオイの原因や、庫内内部に残さいが詰まり故障の原因となります。

1 かごを取り出す

かご内に食器類が無いことを確認してから
引き出してください。

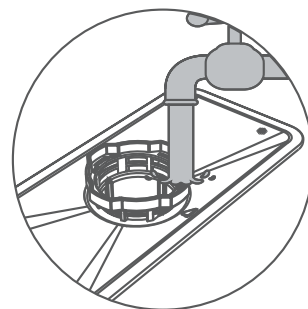
2 フィルターとメッシュトレイを取り外す

- ①フィルターを反時計回りに回す。
- ②フィルターを上を持ち上げ、メッシュトレイごと
取り出してください。



3 内部フィルターを、取り外す

フィルターの裏面から押し出してください。
※外側のフィルターとメッシュトレイは取り外しできません。
※取り外しの際、ケガをしないよう注意してください。



4 フィルター内の残さいを捨て、フィルターとメッシュトレイを流水で洗浄する

洗浄後は、水気を切り乾燥させてください。

5 内部フィルターを元に戻す

4つの凹凸を合わせ、まっすぐ上から押し込んでください。

6 フィルターを時計回りに回し、本体へ取り付ける

この時、メッシュトレイの向きに注意して、▲マークを手前にして取り付けてください。

お手入れ方法 (つづき)

上下ブレードノズル

残さいが詰まり、洗浄効果が落ちる原因となります。

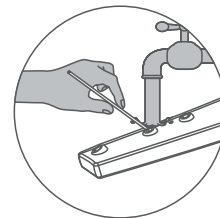
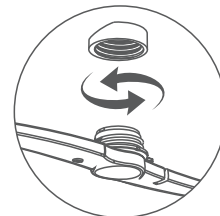
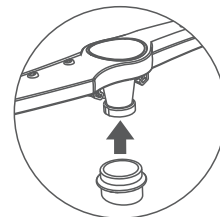
1 かごを取り出す

かご内に食器類が無いことを確認してから引き出してください。

2 上ノズルは軸を反時計回りに回して取り外す 下ノズルは軸の爪を外してまっすぐ上に取り外す

3 ノズルを流水で洗う

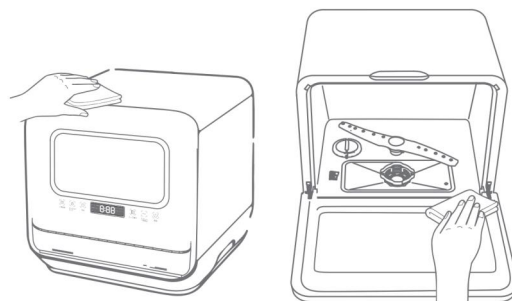
流水で残さいを洗い流してください。
ノズル穴に残さいなどの異物で塞がっている場合は、爪楊枝などで異物を取り除いてください。



本体

本体は定期的にお手入れしてください。

- ・ドア / パッキン / 本体外側は、よく絞ったフキンで拭いてから、柔らかいフキンで乾拭きしてください。
- ・本体内部はよく絞った柔らかいフキンで拭いてください。
- ・本体や排水ホースは、油汚れを防ぐため、よく絞った柔らかいフキンで拭いてください。
- ・ドアパッキンが汚れた場合は、スポンジまたは水にぬらしたきれいなフキンですぐにお手入れしてください。
- ・お手入れの際は柔らかいフキンを使用し、目の粗いスポンジやクレンザーなどの洗剤は使用しないでください。傷や故障の原因となります。
- ・一週間以上使用しない場合は、庫内及び本体外側をよく絞ったフキンで汚れを取り、柔らかいフキンで乾拭きしてください。
水滴や汚れが付着していると、黒カビが発生する原因となります。
- ・本体外側は、漂白剤 / 洗剤 / シンナー / ベンジン / クレンザー / ワックス / 消毒液などを使用しないでください。本体の傷、変形、故障の原因となります。



こんな表示がでたら

エラーコード	故障内容	解決方法
E01	サーミスタ短絡 (ショート)	販売店、もしくは VIBMI アフターサービスまでご連絡ください。
E02	サーミスタ断線	販売店、もしくは VIBMI アフターサービスまでご連絡ください。
E03	本製品は加熱されて おりません	1. 食器、かごが正しく庫内に入っているか確認してください。 2. 本体の給水が不足しています。販売店、もしくは VIBMI アフターサービスまでご連絡ください。
E04	分岐水栓に異常が あります	販売店、もしくは VIBMI アフターサービスまでご連絡ください。
E05	本製品から水が溢れます →水漏れ	1. 本体電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。本体を30～45度傾け、メッシュフィルターの下から内部の水を排出してください。水は吸水タオルなどで吸い取ってください。排水後、再度電源を入れなおしてください。 2. 排水ホース / 給水ホースが外れていないか確認してください。 3. 排水ホースが絡まったり、重いものが乗っていないか確認してください。 4. 排水ポンプに異常があると思われます。 販売店、もしくは VIBMI アフターサービスまでご連絡ください。
E06	ヒーター異常	販売店、もしくは VIBMI アフターサービスまでご連絡ください。
E10	給水異常	1. 水道蛇口を一度締め、再度全開まで開けてください。 2. 水が不足しています。水道蛇口の確認をしてください。水タンクを使用している場合は、水タンクの水量確認。吸水ホースを入れなおしてください。 3. 販売店、もしくは VIBMI アフターサービスまでご連絡ください。

故障かな?と思ったら

症状	原因	対処方法
電源スイッチを押しても反応しない	▶ 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない。または、停電。	▶ 電源プラグをコンセントから抜き、再度コンセントに差し込んでください。
	▶ 電源スイッチ部もしくは手に、水や油などがついています。	▶ 水または油などをキレイに拭き取ってください。
	▶ 他の表示ライトが点灯している。	▶ チャイルドロックを解除してください。
	▶ スイッチへのタッチ時間が不足しています。	▶ 電源スイッチは1秒間長押ししてください。
本体内に水がある	▶ 正常品です。	▶ 本製品は、すべての商品で給水検査を実施しております。そのため、開封後の商品に水滴などの残りの場合がございますが、未使用品ですので、安心してご使用ください。
洗浄中に食器がぶつかる音がある	▶ 食器の置き方が正しくありません。	▶ 食器の配置を確認してください。
粉末洗剤が残る	▶ 粉末洗剤がたまっている。	▶ 粉末洗剤のかたまりがある場合は、かたまりを砕いてから使用してください。
	▶ 洗剤が古い。	▶ 新しい食洗機専用洗剤を使用してください。古い洗剤はかたまりが出来たり、溶けにくい場合があります。
	▶ 洗剤を入れすぎている。	▶ 食器量に合わせた適量を入れてください。
	▶ ノズルが詰まっている。ノズルが回転していない。	▶ ノズルを洗浄してください。

故障かな?と思ったら (つづき)

症状	原因	対処方法
汚れが落ちない	▶ 食洗機専用の洗剤を使用していない。	▶ 必ず食洗機専用の洗剤を使用してください。
	▶ 汚れに適した量の洗剤をいれていない。	▶ 食洗機専用の洗剤を汚れに適した量をいれてください。洗剤の量が足りないと、汚れが落ちない場合があります。
	▶ 食器が重なり合っている。入れすぎている。食器の向きが正しくない。	▶ 全ての食器にノズルの噴射水が当たるように、入れなおしてください。
	▶ フィルター/ステンレストレイ、ノズルが目詰まりしているか、きちんと取り付けられていない。	▶ フィルター/ステンレストレイをお手入れしてください。取付に問題が無いか確認してください。
	▶ 油汚れや焦げ付きがある。	▶ 油汚れや焦げ付きは、事前に手洗いしてください。
	▶ お急ぎコースを選択している。	▶ お急ぎコースは洗浄時間が短いため、汚れが落ちない場合は強力洗いを選択してください。
泡が立ちすぎる	▶ 台所用洗剤を使用している。	▶ 台所用洗剤は使用できません。少量でも食器に付着していると、泡が消えず故障の原因になります。洗剤は必ず食洗機専用洗剤を使用してください。泡が消えない場合は、洗剤を入れずに泡が消えるまで標準コースを繰り返し、食洗機内の泡を洗い流してください。
	▶ 事前に手洗いしたときの洗剤が食器に残っている。	▶

故障かな?と思ったら (つづき)

症状	原因	対処方法
ガラス製の食器が白くくもる、白い跡が残る	▶ 表面に小さな傷がある。	▶ 表面に小さな傷のついたガラス食器を高温で洗うと、白くくもることが稀にあります。
	▶ クリスタル製の食器を入れている。	▶ クリスタル製の食器は白くくもるため入れないでください。洗剤に含まれるあるアルカリ成分で、クリスタルガラスに含まれる酸化鉛と反応し白くくもらせてしまいます。また、高温のお湯に長くさらされると表面を侵食し傷をつけてしまいます。
	▶ 油汚れがひどい。	▶ ひどい油汚れは、事前に水洗いしてから食洗機に入れてください。
	▶ 水に含まれるミネラル成分により白くくもった。	▶ 白い跡は水に含まれるミネラル成分です。目立つ場合はクエン酸にを付けて手洗いしてください。
プラスチック製の食器が変形した	▶ 熱の影響で変形	▶ プラスチックは熱で変形する恐れがあります。プラスチック製品の仕様を確認し、耐熱および食洗機で洗浄可能か確認をしてください。
食器に水滴が残る、乾いていない部分がある	▶ 食器が重なっている	▶ 余熱で乾燥させるため食器が重なっていると、水滴が残ったり乾いていない食器がある場合があります。食器の入れる量や、並べ方を変えてください。それでも水滴が残る場合は、乾いたフキンで拭いてください。くぼみの大きい食器などは、くぼみの小さい食器に比べ乾くのに時間がかかります。

故障かな?と思ったら (つづき)

症状	原因	対処方法
本製品を使用していないときも、本体内部に水が溜まる	▶ 排水ホースの位置が高い	▶ 排水が逆流しています。排水ホースの位置を本体より低くしてください。
	▶ 排水ホースが詰まっている。若しくは排水ホースに重いものが乗っている。	▶ 排水ホースの内部を水洗いしてください。または、排水ホースにものがかからないようにして下さい。
	▶ 排水ポンプ / 給水ポンプの故障	▶ 販売店、もしくは VIBMI アフターサービスまでご連絡ください。
ノズルが回転せず	▶ 機能に影響はありません。洗浄中、一時停止の場合がございます。	▶ 上のスプレーノズルが全然回らない場合は、取り付け部に触っていただいて、緩くなったか、またはゴミの詰りのご確認をお願いします。
満水なのに、同時に水量不足が表示される(新品の場合)	▶ 水タンク用給水ホースの故障	▶ 以下の点をご確認ください： 1.水タンク用給水ホースはしっかり差し込んでいますでしょうか。 2.水タンク用給水ホースの黒いゴムがきちんと嵌まれていますでしょうか。 3.タンク蓋にある吸水口に目詰まりがありますでしょうか。 また、裏ごしを抜いてから、再使用しても同じ状態でしょうか。 4.食洗機を動かして水タンク用給水ホースを取り付かず吸水口に指を近づけて、指が吸い込まれる感じはありますか。

故障かな?と思ったら (つづき)

症状	原因	対処方法
満水なのに、同時に水量不足が表示される (起動後5分以内の場合)	水タンク用給水ホースの故障	以下の点をご確認ください： 1.水タンク用給水ホースはしっかり差し込んでいますでしょうか。 2.水タンク用給水ホースの黒いゴムがきちんと嵌まれていますでしょうか。 3.タンク蓋にある吸水口に目詰まりがありますでしょうか。 また、裏ごしを抜いてから、再使用しても同じ状態でしょうか。
満水なのに、同時に水量不足が表示される (洗浄中また起動後1時以内の場合)	入れた水が少ない	付属品のカップで4杯(8l)の水を入れてください。
排水できない	食洗機のフィルターに大きな食品の残留物が落ちて排水管が詰まると、機械はきれいな水を排出できなくなり、再度給水すると、水が溢れ出します。	フィルターと排水管を取り外して、洗浄してください。

製品仕様

電源	AC 100V (50/60Hz)
定格消費電力	730W
本体サイズ (W*D*H)	440 x 400 x 430mm
水タンク装着時	450 x 400 x 500mm
重量 (水タンク有り)	約12kg (約13.5kg)
電源ケーブル	約2m
タンク容量	約6L
洗浄方式	回転ノズル噴射式
すすぎ方法	ためすすぎ
乾燥方法	送風乾燥
標準収納容量	16点、大皿 x 3、中皿 x 2、大鉢 x 3、小鉢 x 4、コップなど x 4、小物類 (お箸、スプーンなど)
標準使用量 (食洗機専用洗剤)	約 8g
付属品	16点、大皿 x 3、中皿 x 2、大鉢 x 3、小鉢 x 4、コップなど x 4、小物類 (お箸、スプーンなど)

※商品の仕様は予告なしに変更することがあります。

※実際に使用するときの消費電力量は、洗浄コースなどによって変わります。

保証とアフターサービス

VIBMI 食洗機保証書

- この保証書は、本書に明示した期間内に故障した場合に、本書記載内容にそって無料で修理をさせていただきますことを約束するものです。
- 正規販売店以外でのご購入品は、保証対象外となります。
- 保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全検定活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

品番	D4P
保証期間	お買い上げから一年間
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所:
	お名前:
	電話:
販売元	販売元名: VIBMI

■使い方やアフターサービスなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

 0120-732-567

受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前 お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は
service@vibmi.com

※お問い合わせの際には、保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

個人情報のお取り扱いについて

VIBMI及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。



memo

VIBMI